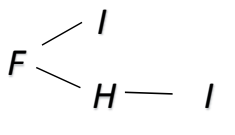


令和2年度 川崎市立川崎高等学校附属中学校入学者決定適性検査 解答例

検査	問題番号	解答例	配点
適性検査 I	問題 1	(1) 4	5
		(2) 「論理はなぜ必要か」に対する答え など	10
		(3) 1	5
		(4) 石 視覚物の使用 鳥 話し手が話しやすくなり、内容を忘れない など 聴衆にとって楽しくわかりやすい など	20
		(5) i 3 ii 川崎市外の人が川崎に行ってみたいと思う内容にした方がよい など	30
		iii 記号 イ どうすればよいか 多摩区の話をする時に拡大した写真を見せる など	
	145点	(6) 〈省略〉	75
	問題 2	(1) ア	5
		(2) 燃料や原料を輸入して、工業製品を輸出する加工貿易をおこなっている など	15
		(3) イ	5
		(4) エ	5
		(5) い ア う オ	10
		(6) パソコンの普及により、インターネット（メール）の利用者が増え、手紙やハガキを利用することが少なくなったから など	15
	200点	55点	
適性検査 II	問題 1	(1) 昼間の交通量を減らすこと など	8
		(2) 4	7
		(3) 車イスを利用している人・ベビーカーを押している人・お年寄り・足をケガしている人 などから2つ	16
		(4) え 低い位置にある など お 体を低くしない など	16
		(5) はしを上手に使えない人にも食べに来てほしい など	8
	問題 2	(1) 時速約 831 km	10
		(2) 1738 円	10
		(3) 5セント	8
		(4) イ	10
		(5) 地点I（浜町二丁目）を通過しないといけない	7
		(6) 	15
		(7) A — B — C — D — F — H — I	15
	75点		
	問題 3	(1) あ イ	5
(2) い 砂		10	
(3) 容器の左半分になさなつぶの砂を、右半分になきなつぶの砂をしきつめて、その境目にアリジゴクを放す など		24	
(4) う ア		6	
(5) え エ お オ		10	
(6) か 巣がくずれる など		15	
200点	70点		